

狭山が発祥の地

童句

ひいふうみい 数たのしみな

花母
松井史子

落味嚙を なめればうかぶ

祖母の顔
高橋千恵子

童句碑に 雀のはらう

春の雪
小林ツル子

つくしんぼ 雨が止んだら

せいくらべ
小野里洋子

芽吹く辻 ぴたっと停まる

盲導犬
広沢一岐

好きな子の

さげ髪見つめ 卒業す
創始者・土家由岐雄

池原 昭治の

さやまの尔会本

82



昔のおひなまつり

弥生3月はひなまつりの季節です。その起源は子どもたちに降りかかる災い、厄を人形に移して流す「流し雛」の風習と、平安貴族の「ひいな遊び」が一つになったものといわれています。

おひなさまは、女の子の分身といわれ、「元気で幸せに育ちますように」とすこやかな成長を祈る行事です。狭山市内では、3月3日に行うところが多くなっていますが、まだ昔のように旧暦(4月3日)に行っているところもあります。

昔のおひなまつりの様子を紹介します。

雛人形を飾るのは、3月の末頃、その日から数えて12日目にしまえば、火難除けになるといわれています。

お供え物は、ひし餅とはまぐり、白酒、あらねなど、あらねはおひなさまの口が小さいので、小さく切っておいたそうです。

また、小さくても人形は、毎年あたらしく買い求めるものといわれています。

古くなった雛人形は、屋敷稻荷に納め、翌年の初午に焼却したそうです。

AET CORNER



El-Branden Brazil (山王中学校勤務)

One of the main attractions of being an AET is the opportunity to study Japanese culture. Travel has always been a little long passion. I have been fortunate to visit most of Western Europe, eight Asian countries, 25 states in the USA, five provinces in Canada, and most recently, Bolivia and Peru in South America.

Whilst traveling, I am constantly struck by the similarities that exist between all people. Of course, the cultures vary, as do the physical appearances of each race, but the human spirit remains the same; We all share among many other characteristics, the joy of laughter, the despair of sadness and the passion of love.

For me, traveling is not a holiday, but rather an opportunity to challenge myself and cultivate my mind about universal humanity and the beauty of the world we inhabit.

AETの魅力は、日本の文化を学ぶ機会が持てることです。旅をすることは私の人生の中でずっと好きなことです。幸運にも西ヨーロッパ、アジア、アメリカ、そしてカナダを訪れることができました。つい最近、南アメリカのポリヴィアとペルーを旅してきました。旅していると、全ての人間には類似点があることに心を打たれます。いろいろな民族の顔つき・体型などが違うように、文化は違って人間心は変わりありません。人類は個性だけではなく、笑い、悲しみ、そして愛をも分かち合います。私にとって旅は休養することだけでなく、むしろ気持ちを奮い立たせるときでもあり、共通の人間性や地球の美しさを自分の心に刻み込む機会でもあります。(英文の要約)

R100 この広報紙はリサイクル推進のため古紙配合率100%の再生紙を使用しています

お・茶・香・る・ま・ち



【狭山市広報】VOL.560

発行日 / 平成14年3月10日(毎月10・25日発行)

発行 / 狭山市

編集 / 狭山市企画総務部広報課

〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1-23-5

☎ 042-953-1111(内線7162)

FAX 042-954-6262 テレホンガイドさやま ☎ 0120-460-380

ホームページ <http://www.city.sayama.saitama.jp/>